

会計名		健康日本21かりや計画推進事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	だれもが元気に明るく暮らすために、一人ひとりが健康的な生活習慣を身に付け、継続していけるように、健康づくりに取り組みやすい環境を整備し、生涯を通じた市民の健康づくりを総合的に推進する。			主たる内容	平成16年3月に策定した「健康日本21かりや計画～健康で元気なまちを目指して～」が最終年度を迎えるため、第2次計画（平成26年度～平成35年度）の策定を行う。			
	位置づけ	関連計画	健康日本21計画、健康日本21あいち新計画						
		根拠法令	健康増進法						
		対象者	市民	事業期間	平成24年度～平成25年度				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		_____		_____		・作業部会の開催 3回 ・策定部会の開催 3回 ・健康づくりに関するアンケート調査及びヒアリングの実施 ・アンケート調査報告書及び最終評価報告書の作成		・作業部会の開催 3回 ・策定部会の開催 3回 ・策定懇話会の開催 3回 ・パブリックコメントの実施 ・計画書及び計画概要版の作成	
成果 (できたこと)		健康づくりに関するアンケート等について、作業部会及び策定部会において設問・調査方法について検討した上で実施し、最終評価に活用できた。							
課題 (できなかったこと)		現計画では、健康づくりに関する市民の取り組みや目標、環境整備と健康課題などを、栄養・運動・休養その他10分野に分けて推進してきた。目標数値の達成度については評価できているが、刈谷市の健康課題や環境整備等については、十分な検討ができていない。							
指標名称（単位）					実績値		目標値		
					22年度	23年度	24年度	25年度	27年度
成果指標	健康日本21かりや計画最終評価進捗率（％）				—	—	100.0	—	—
成果指標	第2次健康日本21かりや計画策定進捗率（％）				—	—	30.0	100.0	—
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	2,499	2,100	合計		2,499,000 円
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料		2,499,000 円
		一般財源	0	0	2,499	2,100			
	職員人件費 ②		0	0	9,903	12,159			
	総事業費 (①+②)		0	0	12,402	14,259			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		施設管理事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	総合健康センターの適切な施設維持管理を行う。			主たる内容	光熱水費、施設保守管理委託料等			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	昭和55年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		保健センターの維持管理を行った。		総合健康センターの維持管理を行った。		総合健康センターの維持管理を行った。		総合健康センターの維持管理を行う。	
成果 (できたこと)		総合健康センターの適切な維持管理が図られた。							
課題 (できなかったこと)		平成23年度に施設が開設して2年経過し、細かい部分で修繕の必要な箇所が出てきている。							
指標名称 (単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との 比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		12,524	22,621	23,108	25,763	合計	23,107,838 円	
	財源	特定財源	0	66	73	67	需用費	8,359,473 円	
		一般財源	12,524	22,555	23,035	25,696	役務費	1,127,985 円	
	職員人件費 ②		1,450	1,436	2,122	2,211	委託料	9,752,650 円	
	総事業費 (①+②)		13,974	24,057	25,230	27,974	使用料及び賃借料	3,867,730 円	
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
		24年度迄の累積事業費		0		行政財産目的外使用料			
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		刈谷豊田総合病院補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	地域医療体制の充実						
	目的	市民がいつでも安心して医療が受けられる体制づくりを行う。	主たる内容	市民病的病院と位置づけられている刈谷豊田総合病院が健全な運営を維持できるよう補助する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	医療法人豊田会	事業期間	昭和56年度 ~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		刈谷豊田総合病院の健全な運営を支援した。		刈谷豊田総合病院の健全な運営を支援した。		刈谷豊田総合病院の健全な運営を支援した。		刈谷豊田総合病院の健全な運営を支援する。	
成果 (できたこと)		刈谷豊田総合病院の健全な運営を支援することにより、市民が安心して医療を受けられる環境整備に寄与することができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称 (単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
成果指標		安心できる医療環境が整っていると思う市民の割合 (%)			82.1	—	82.8	83.0	85.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		247,009	246,591	247,996	285,777	合計 247,996,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金 247,996,000 円		
		一般財源	247,009	246,591	247,996	285,777			
	職員人件費 ②		362	359	354	368			
	総事業費 (①+②)		247,371	246,950	248,350	286,145			
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		刈谷豊田総合病院施設整備補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	地域医療体制の充実						
	目的	平成23年4月より救命救急センターに指定された刈谷豊田総合病院において、医療法人豊田会が実施する健診棟整備事業に対し支援することにより、市民に対する医療サービスの向上に寄与する。	主たる内容	○健診棟（新2棟）建設 ・RC造地上8階地下1階建て免震構造 ・健診センター（1・2階）、小児病棟（3階）38床、個室病棟（4～6階）76床、緩和ケア病棟（7階）20床、機械室（8階）、放射線エリア（地下1階） ・工期 平成25年1月～平成26年9月					
	位置づけ	関連計画							
	根拠法令								
	対象者	医療法人豊田会		事業期間	平成23年度～平成26年度				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
				救命病棟（3棟4階）ICUの拡張工事の実施に対し補助金を交付		5棟1階改修工事及び新2棟新築工事の実施に対し補助金を交付		新2棟新築工事の実施に対し補助金を交付	
成果 (できたこと)		感染症病床6床の整備等5棟1階の施設改修により、二類感染症や新型インフルエンザ等の患者受け入れ体制を整え、感染症対策の充実が図られた。また、病床の確保、がん治療及び予防医療の充実、周産期医療の整備、災害拠点病院としての機能強化を図るため、新2棟の建設工事に着手した。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
成果指標		安心できる医療環境が整っていると思う市民の割合（％）		82.1	—	82.8	83.0	85.0	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	74,000	265,200	254,000	合計 265,200,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 265,200,000 円		
		一般財源	0	74,000	265,200	254,000			
	職員人件費 ②		0	0	354	368			
	総事業費 (①+②)		0	74,000	265,554	254,368			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		健康づくり推進施設補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	市民の健康を守り福祉の向上に資するため 一ツ木福祉センターの補完施設として、市民 に開放される事業に対して支援する。			主たる内容	市民に開放されている介護老人保健施設に 係る清掃業務費及び光熱水費を補助する。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	医療法人豊田会		事業期間	平成10年度 ~			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	DO 実績	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		施設医療実績 210回 延1,551人 介護教室 4回 延 133人		施設医療実績 184回 延1,303人 介護教室 4回 延 93人		施設医療実績 182回 延1,305人 介護教室 4回 延 91人		施設の一般開放、介護予防教室の開催	
成果 (できたこと)		介護老人保健施設を市民に一般開放し利用することで市民の健康と福祉の向上に寄与することができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動 指標		日頃から健康づくり活動を実践している市民の割合 (%)			70.4	—	71.2	73.0	75.0
指標									
他市との 比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		9,770	9,341	9,767	9,776	合計 9,767,000 円		
	財 源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金 9,767,000 円		
		一般財源	9,770	9,341	9,767	9,776			
	職員人件費 ②		362	359	354	368			
	総事業費(①+②)		10,132	9,700	10,121	10,144			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		刈谷豊田総合病院医療機器補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	地域医療体制の充実						
	目的	市民の医療に対するニーズの多様化・高度化に対し、最新医療機器導入により市民の健康管理に寄与する。			主たる内容	刈谷豊田総合病院における高額医療機器の購入及び医療情報システムの導入に要する経費を補助する。			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	医療法人豊田会		事業期間	平成7年度 ~				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
全身用磁気共鳴断層撮影装置、医用画像保管・電送システム(増築)、調剤支援システムを導入		フルデジタル式X線透視診断装置及びフルデジタル多目的透視撮影診断システム、ICU・HCU生体情報管理システム、眼科硝子体手術システムを導入		救急外来診療支援システム、血管撮影装置、全身用X線CT診断装置などを更新・導入		高額医療機器の更新、導入経費に対し補助する。			
成果(できたこと)		最新医療機器・高度医療支援システムの導入を支援することで、安心して医療が受けられる環境整備に寄与することができた。							
課題(できなかったこと)									
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
成果指標		安心できる医療環境が整っていると思う市民の割合(%)		82.1	—	82.8	83.0	85.0	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳	
	事業費①		88,147	95,830	100,000	100,000	合計 100,000,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 100,000,000円		
		一般財源	88,147	95,830	100,000	100,000			
	職員人件費②		362	359	354	368			
	総事業費(①+②)		88,509	96,189	100,354	100,368			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		臨床検査センター検査設備補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	地域医療体制の充実						
	目的	刈谷医師会臨床検査センターの検査設備を充実する事業に対し補助することにより、地域住民の健康を守り医療サービスの推進を図る。			主たる内容	○検査機器やシステム導入に要する経費の補助			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	一般社団法人刈谷医師会		事業期間	平成2年度 ~			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		多項目自動血球分析装置、全自動血液凝固測定装置などの導入に対し補助		免疫発光測定装置、デジタル超音波診断装置などの導入に対し補助		臨床検査システム更新、医療情報システム構築（電子カルテオンライン化）、検体前処理システムの導入に対し補助		検査設備の更新、導入経費に対し補助	
成果 (できたこと)		検査設備を充実することで精度管理の向上が図られ、市民の健康管理に対し、寄与することができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
成果指標		安心できる医療環境が整っていると思う市民の割合（％）			82.1	—	82.8	83.0	85.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		22,750	18,690	19,740	18,710	合計 19,740,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金 19,740,000 円		
		一般財源	22,750	18,690	19,740	18,710			
	職員人件費 ②		362	359	354	368			
	総事業費 (①+②)		23,112	19,049	20,094	19,078			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		病診連携推進事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	地域医療体制の充実						
	目的	刈谷豊田総合病院と圏域内の診療所などとの連携を推進することで「かかりつけ医」の定着化を図る。			主たる内容	各診療所等から刈谷豊田総合病院へ患者を紹介する際の紹介状作成や診療・検査予約事務の効率化ならびに診療情報の共有化を図るため、刈谷豊田総合病院を中核とした地域医療連携ネットワークシステム構築事業に対して、関係市町（刈谷市、知立市、高浜市、東浦町）がその費用の一部を負担する。			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	医療法人豊田会		事業期間	平成24年度 ~ 平成24年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
_____		_____		・刈谷豊田総合病院と105の診療所等（市内は48）をオンラインで結ぶ地域医療連携ネットワークの構築に対し、補助を行った。 ・病診連携の啓発パンフレットを30,000部作成し、市内の医療機関等に配布した。		_____			
成果 (できたこと)		・地域医療連携ネットワークを構築することにより、刈谷豊田総合病院と各診療所などとの役割が分担され、必要な人が必要な医療を適切に受けられる環境整備を進めた。 ・地域における病院と診療所の役割分担について掲載したパンフレットを作成・配布し、病診連携について啓発を行った。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		地域医療連携ネットワークに参加した市内医療機関数（施設）			—	—	48	—	—
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	47,815	0	合計	47,815,400 円	
	財源	特定財源	0	0	16,871	0	需用費	365,400 円	
		一般財源	0	0	30,944	0	負担金、補助及び 交付金	47,450,000 円	
	職員人件費 ②		0	0	354	0			
	総事業費 (①+②)		0	0	48,169	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		病診連携推進事業参加自治体負担金、平成24年度地域医療確保等の推進に関する啓発事業助成金					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		休日診療所運営補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	地域医療体制の充実						
	目的	刈谷医師会が開設する休日診療所運営に対し補助することで市民の休日の医療確保を図る。		主たる内容	○休日等の9時から17時、刈谷医師会が開設する休日診療所にて救急患者の診療にあたることへの運営費の補助				
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	一般社団法人刈谷医師会		事業期間	昭和49年度 ~				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
開設日数		69日	開設日数	69日	開設日数	71日	開設日数 71日		
診療人数		3,847人	診療人数	3,987人	診療人数	4,373人			
成果 (できたこと)		軽度の救急患者の処置を行うことにより、重度の救急患者を受け入れる2次及び3次救急医療機関（刈谷豊田総合病院等）の受け入れ体制の緩和に貢献するとともに、市民の救急医療の確保が図られた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
成果指標		安心できる医療環境が整っていると思う市民の割合（%）			82.1	—	82.8	83.0	85.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		4,068	4,068	4,185	4,186	合計 4,185,450 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金 4,185,450 円		
		一般財源	4,068	4,068	4,185	4,186			
	職員人件費 ②		362	359	354	368			
	総事業費 (①+②)		4,430	4,427	4,539	4,554			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			休日夜間在宅当番医制運営補助等事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	健康課	
款	項	目					担当係	保健企画係	
4	1	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	地域医療体制の充実						
	目的	刈谷医師会が運営する休日夜間在宅当番医制事業の運営を補助することにより、2次及び3次医療機関での受け入れ患者数を抑制するとともに、市民の救急医療体制の確保を図る。			主たる内容	○休日等の18時から22時の間、在宅当番制で救急患者の診療にあたることに対する補助及び委託 ○運営費委託料は刈谷、知立、高浜の3市で医師会会員数の按分により負担			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	一般社団法人刈谷医師会	事業期間	昭和59年度 ~				
		実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		内科（小児科）、外科の休日夜間診療を当番制で実施 開設日数 内科 69日 外科 41日		内科（小児科）、外科の休日夜間診療を当番制で実施 開設日数 内科 69日 外科 41日		内科（小児科）、外科の休日夜間診療を当番制で実施 開設日数 内科 71日 外科 41日		内科（小児科）、外科の休日夜間診療を当番制で実施	
成果 (できたこと)		軽度の救急患者の処置を行うことにより、重度の救急患者を受け入れる2次及び3次医療機関（刈谷豊田総合病院等）の受け入れ体制の緩和に貢献するとともに、市民の救急医療の確保が図られた。							
課題 (できなかったこと)		現在、休日の昼間の診療は休日診療所において実施されているが、休日の夜間診療は当番制により各医療機関において実施されている。休日の夜間も休日診療所において定点で実施されれば市民サービスの向上につながるため、医師会との調整、検討を行う必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
成果指標		安心できる医療環境が整っていると思う市民の割合（％）		82.1	—	82.8	83.0	85.0	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		6,311	6,304	6,533	6,678	合計	6,532,863 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	2,491,343 円	
		一般財源	6,311	6,304	6,533	6,678	負担金、補助及び 交付金	4,041,520 円	
	職員人件費 ②		362	359	354	368			
	総事業費 (①+②)		6,673	6,663	6,887	7,046			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		休日歯科在宅当番医制運営補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	地域医療体制の充実						
	目的	刈谷市歯科医師会が運営する休日歯科在宅当番医制事業の運営を補助することにより、市民の休日の医療確保を図る。	主たる内容	○休日等の9時から12時の間、在宅当番制で救急患者の診療にあたることへの運営費の補助					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	刈谷市歯科医師会	事業期間	平成8年度 ~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		歯科の休日診療を当番制で実施 開設日数 72日		歯科の休日診療を当番制で実施 開設日数 72日		歯科の休日診療を当番制で実施 開設日数 74日		歯科の休日診療を当番制で実施	
成果 (できたこと)		お盆や年末年始を含め、休日における市民の救急医療の確保が図られた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
成果指標		安心できる医療環境が整っていると思う市民の割合(%)			82.1	—	82.8	83.0	85.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		3,905	3,905	3,998	3,999	合計 3,998,398 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金 3,998,398 円		
		一般財源	3,905	3,905	3,998	3,999			
	職員人件費 ②		362	359	354	368			
	総事業費(①+②)		4,267	4,264	4,352	4,367			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		救急診療事業等協力補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	地域医療体制の充実						
	目的	休日等の救急診療の確保及び高齢者の保健指導の充実を図ることにより、市民が健康を維持し、安心して地域医療が受けられる体制をつくる。		主たる内容	刈谷医師会が行う救急診療事業及び高齢者を対象とした保健指導事業に対し補助する。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	一般社団法人刈谷医師会		事業期間	昭和59年度 ~			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		刈谷医師会が行う救急診療、保健指導体制の整備を行った。		刈谷医師会が行う救急診療、保健指導体制の整備を行った。		刈谷医師会が行う救急診療、保健指導体制の整備を行った。		刈谷医師会が行う救急診療、保健指導体制の整備を行う。	
成果 (できたこと)		刈谷医師会が行う救急診療及び保健指導体制を推進することにより、地域医療の確保、市民の健康増進に寄与することができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称 (単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
成果 指標		安心できる医療環境が整っていると思う市民の割合 (%)			82.1	—	82.8	83.0	85.0
指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		15,109	14,977	14,724	15,240	合計 14,724,000 円		
	財 源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金 14,724,000 円		
		一般財源	15,109	14,977	14,724	15,240			
	職員人件費 ②		362	359	354	368			
	総事業費 (①+②)		15,471	15,336	15,078	15,608			
	建設 事業	全体事業費 (単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		在宅ねたきり老人等歯科医療推進補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	地域医療体制の充実						
	目的	在宅ねたきり老人等の口腔機能障害を改善し、健康の保持と歯科保健の充実を図る。	主たる内容	刈谷市歯科医師会が在宅寝たきり老人や障害者を対象に実施する歯科往診事業に対し、補助する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	刈谷市歯科医師会	事業期間	平成1年度 ~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		診療件数	243件	診療件数	248件	診療件数	265件	在宅寝たきり老人や障害者で歯科往診希望者を対象に訪問歯科診療を実施する。	
診療総日数		1,076日	診療総日数	1,382日	診療総日数	1,445日			
成果 (できたこと)		刈谷市歯科医師会が行う訪問歯科診療事業に対し補助することにより、在宅寝たきり老人や障害者の口腔機能障害の改善に寄与することができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
成果指標		安心できる医療環境が整っていると思う市民の割合(%)			82.1	—	82.8	83.0	85.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳		
	事業費①		1,750	1,750	1,750	1,750	合計 1,750,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 1,750,000円		
		一般財源	1,750	1,750	1,750	1,750			
	職員人件費②		362	359	354	368			
	総事業費(①+②)		2,112	2,109	2,104	2,118			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		健康づくり推進歯科事業補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	高齢になっても自分の歯で楽しく食生活を送ることのできるよう市民の歯の健康保持・増進を図る。	主たる内容	刈谷市歯科医師会が行う歯科健診、保健指導、講習会の開催といった健康づくりを目的とした事業に対し補助する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	刈谷市歯科医師会		事業期間	平成20年度 ~				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		歯科に関する健康づくり講習会、研修、8020表彰事業の開催		歯科に関する健康づくり講習会、研修、8020表彰事業の開催		歯科に関する健康づくり講習会、研修、8020表彰事業の開催		歯科に関する健康づくり講習会、研修、8020表彰事業の開催	
成果 (できたこと)		刈谷市歯科医師会による歯科に関する各種事業を実施することで市民の健康増進に寄与することができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		日頃から健康づくり活動を実践している市民の割合(%)			70.4	—	71.2	73.0	75.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳	
	事業費 ①		500	500	700	700	合計	700,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金	700,000 円	
		一般財源	500	500	700	700			
	職員人件費 ②		362	359	354	368			
	総事業費(①+②)		862	859	1,054	1,068			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		薬と健康推進事業補助事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	市民に対し薬に関する正しい知識や最新の情報を提供し、市民の健康増進に寄与する。			主たる内容	刈谷市薬剤師会が行う、時事に応じて市民が不安や悩みを抱くような薬に関するテーマの講座開催や、冊子等による知識の啓蒙、情報提供を行う事業に対し補助する。			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	刈谷市薬剤師会		事業期間	平成20年度 ~				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
市民公開講座を2回開催 「現代型うつ病について」 「サプリメントについて」		市民公開講座を2回開催 「安心を携帯しようお薬手帳」 「健康の相談も処方せんもいつもの薬局で」 啓発用リーフレット配布		市民公開講座を2回開催 「在宅医療について」 「かかりつけ薬局について」 啓発用リーフレット配布		市民公開講座を2回開催予定			
成果 (できたこと)		時事に応じた薬に関する市民公開講座を開催すること等により、市民に対する啓蒙と情報提供ができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		日頃から健康づくり活動を実践している市民の割合(%)			70.4	—	71.2	73.0	75.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳	
	事業費 ①		205	205	205	205	合計	205,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金	205,000 円	
		一般財源	205	205	205	205			
	職員人件費 ②		362	359	354	368			
	総事業費(①+②)		567	564	559	573			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		医療救護器材等整備事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健企画係	
4	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	地域医療体制の充実						
	目的	災害時の医療救護活動に必要な医療器具・医薬品等を救護所開設予定施設に常備することにより、災害時における医療救護体制の充実を図る。		主たる内容	富士松市民センター・南部生涯学習センター及び保健センターに配置した医療器具や医薬品を点検し、使用期限の切れるものを更新して適正に管理する。				
	位置づけ								
	関連計画 根拠法令								
	対象者	市民		事業期間	平成18年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		使用期限を確認し、随時更新した。		使用期限を確認し、随時更新した。		使用期限を確認し、随時更新した。		使用期限を確認し、随時更新する。	
成果 (できたこと)		医薬品等の更新を行い、災害時の医療救護の実施に備えた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
成果指標		安心できる医療環境が整っていると思う市民の割合(%)		82.1	—	82.8	83.0	85.0	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳		
	事業費①		754	1,195	658	299	合計	658,013円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	619,613円	
		一般財源	754	1,195	658	299	委託料	38,400円	
	職員人件費②		725	718	1,061	1,105			
	総事業費(①+②)		1,479	1,913	1,719	1,404			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			母子健康診査等事業		担当部	福祉健康部			
一般会計					担当課	健康課			
款	項	目			担当係	母子保健係			
4	1	2							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	母子保健の推進						
	目的	将来を担う子どもたちとその母親の健全な育成を目指すため母子保健事業を推進する。	主たる内容	○母性、乳児、幼児の健康の保持増進を図るために、妊娠期から育児期にかけて健康診査をはじめ、知識の普及、保健指導、訪問指導等を実施する。 ○集団での4か月児健康診査をはじめとする乳幼児健康診査、医療機関委託による妊産婦乳幼児健康診査などを実施し、必要に応じ育児相談や家庭訪問等により支援する。					
	位置づけ	関連計画	健康日本21かりや計画、次世代育成支援行動計画						
		根拠法令	母子保健法						
		対象者	市民（妊産婦、乳幼児および保護者）	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		妊婦健康診査：23,247件 産婦健康診査：1,455件 乳児健康診査：2,841件 4か月児健診：1,716人 1歳6か月児健診：1,554人 3歳児健診：1,452人 育児相談：1,169人 訪問：778人		妊婦健康診査：23,366件 産婦健康診査：1,512件 乳児健康診査：2,819件 4か月児健診：1,701人 1歳6か月児健診：1,580人 3歳児健診：1,424人 育児相談：1,323人 訪問：728人		妊婦健康診査：22,762件 産婦健康診査：1,427件 乳児健康診査：2,812件 4か月児健診：1,713人 1歳6か月児健診：1,606人 3歳児健診：1,441人 育児相談：1,581人 訪問：577人		妊産婦・乳児健康診査は、受診票を交付し、医療機関委託にて実施。 乳幼児健診は対象者に案内文を送付し、毎月各3回ずつ実施。 育児相談は毎月2回実施、訪問は希望者及び必要支援者に対して実施。	
成果 (できたこと)		乳幼児健康診査については97.6%の受診率となった。また、未受診者のうち訪問や面接ができたものが15%、他課に状況確認できたものが5.0%、アンケートの返送や電話連絡できたものが13.3%あった。							
課題 (できなかったこと)		育児を取り巻く環境の変化により、妊娠や育児に不安を持つ母親が増加しており、健診アンケートでは「育児に自信が持てない。」と答えた人は7.7%であった。乳幼児健康診査など各種事業の機会をとらえ、不安の軽減に繋げていく必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
成果指標		4か月児健康診査受診率（%）		99.4	99.9	99.3	99.9	99.9	
成果指標		3歳児健康診査受診率（%）		94.9	94.3	95.4	95.0	95.0	
他市との比較検証		安城市 4か月健康診査受診率 98.7% 知立市 4か月健康診査受診率 98.6%		3歳児健康診査受診率 99%（平成24年度） 3歳児健康診査受診率 98.3%（平成24年度）					
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		206,652	215,256	212,311	221,023	合計	212,310,529 円	
	財源	特定財源	4,491	48,582	45,981	3,480	需用費	1,679,790 円	
		一般財源	202,161	166,674	166,330	217,543	役務費	22,050 円	
	職員人件費 ②		19,571	21,176	17,685	29,219	委託料	202,265,147 円	
	総事業費 (①+②)		226,223	236,432	229,996	250,242	扶助費	8,343,542 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		平成24年度愛知県妊婦健康診査支援基金事業費補助金（県）					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		母子歯科健康診査事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健予防係	
4	1					2			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	母子保健の推進						
	目的	将来を担う子どもたちとその母親の健全な歯科保健意識の向上を図るとともに、口腔の保護育成を目指し、歯の健康づくりを推進する。	主たる内容	○妊産婦、1歳6か月児、2歳児、2歳6か月児、3歳児を対象にした歯科健康診査、口腔衛生に関する衛生教育等の実施。					
	位置づけ	関連計画	健康日本21かりや計画						
		根拠法令	母子保健法						
		対象者	市民（妊産婦、乳幼児及びその保護者）	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		妊婦歯科健診：771人 産婦歯科健診：621人 1歳6か月児健診：1,553人 2歳児歯科健診：1,120人 2歳6か月児：1,028人 3歳児健診：1,449人 よい子の歯みがき運動：30回 園児1,727人、保護者659人		妊婦歯科健診：812人 産婦歯科健診：594人 1歳6か月児健診：1,578人 2歳児歯科健診：1,178人 2歳6か月児：1,073人 3歳児健診：1,423人 よい子の歯みがき運動：31回 園児1,290人、保護者711人		妊婦歯科健診：798人 産婦歯科健診：680人 1歳6か月児健診：1,606人 2歳児歯科健診：1,243人 2歳6か月児：1,100人 3歳児健診：1,441人 よい子の歯みがき運動：31回 園児1,339人、保護者888人		・妊産婦歯科健康診査は、受診券を交付し、医療機関委託にて実施。 ・幼児の健康診査については対象者に案内文を送付し、毎月各3回ずつ実施。 ・よい子の歯みがき運動は、年間31回で実施予定。	
成果 (できたこと)		各健診ともに受診率向上に努めている中で、特に産婦歯科健康診査と2歳児歯科健康診査の受診率が向上している。それに伴い、3歳児歯科健康診査時の、むし歯のない児が増加している。							
課題 (できなかったこと)		妊産婦歯科健康診査は妊産婦だけではなく、子どもの歯科相談・指導にも応じている。親子で共に歯科口腔衛生を心がけるきっかけとなるように、より妊産婦歯科健診の受診率向上を図りたい。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
成果指標		2歳児歯科健康診査受診率（％）		72.6	73.9	77.7	77.9	78.0	
成果指標		3歳児歯科健康診査時のむし歯のない児の率（％）		89.0	89.1	89.8	90.0	90.2	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		26,243	25,377	25,705	28,082	合計	25,704,830 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	575,820 円	
		一般財源	26,243	25,377	25,705	28,082	委託料	24,887,510 円	
	職員人件費 ②		11,597	10,409	7,003	7,443	使用料及び賃借料	241,500 円	
	総事業費 (①+②)		37,840	35,786	32,708	35,525			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		育児健康支援事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	母子保健係	
4	1					2			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	母子保健の推進						
	目的	母親の育児不安等の解消を図り、子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりを推進する。		主たる内容	○発達相談として、子育てに困難を抱えている家庭に対し、心理判定員による個別相談を行う。 ○あかちゃん訪問として、安心して育児ができるよう新生児、乳児、産婦の自宅を訪問して、保護者の多様な相談に応じる。 ○育児、生活面での不安について、栄養士、保育士が健康教育や相談に応じる。				
	位置づけ	関連計画 健康日本21かりや計画、次世代育成支援行動計画							
	根拠法令	母子保健法							
	対象者	市民（乳幼児及びその保護者）		事業期間	平成21年度～				
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	B D O 実績	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		あかちゃん訪問利用件数：1,249件（産婦数1,234件） 発達相談：1歳6か月児健診136件、チューリップ相談室17件、2歳・2歳6か月児健康相談71件、3歳児健診126件、ひまわり相談室43件		あかちゃん訪問利用件数：1,296件（産婦数1,289件） 発達相談：1歳6か月児健診154件、チューリップ相談室23件、2歳・2歳6か月児健康相談96件、3歳児健診151件、ひまわり相談室32件		あかちゃん訪問利用件数：1,477件（産婦数1,464件） 発達相談：1歳6か月児健診128件、チューリップ相談室22件、2歳・2歳6か月児健康相談96件、3歳児健診157件、ひまわり相談室27件		あかちゃん訪問利用件数：1,500件 発達相談：乳幼児健康診査、個別相談において必要に応じ相談を実施する。	
成果 (できたこと)		あかちゃん訪問利用率は前年度の74%から83.7%に大幅に向上しており、母親の育児不安の軽減の一助とすることができた。							
課題 (できなかったこと)		あかちゃん訪問に関しては、全戸訪問ができていないため、さらに現状分析をし、勧奨に努めていく必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
成果指標		あかちゃん訪問利用率（%）		22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標			71.9	74.0	83.7	85.0	87.0		
他市との比較検証	あかちゃん訪問の担当スタッフについては、他市では保健師、助産師、看護師、保育士等が配置されているが、当市ではすべてのあかちゃん訪問に助産師が出向いている。								
C 事業コスト	単位：千円		22年度（決算）	23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（予算）	24年度事業費内訳		
	事業費 ①		15,179	15,536	16,615	16,815	合計	16,615,073 円	
	財源	特定財源	4,465	4,717	3,808	4,714	報償費	6,121,175 円	
		一般財源	10,714	10,819	12,807	12,101	需用費	406,946 円	
	職員人件費 ②		13,047	16,152	14,501	21,997	役務費	85,000 円	
	総事業費（①+②）		28,226	31,688	31,116	38,812	委託料	10,001,952 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		子育て支援交付金（国）					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名							担当部	福祉健康部		
一般会計			不妊治療費助成事業				担当課	健康課		
款	項	目					担当係	保健予防係		
4	1	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	健康づくり							
		施策の内容	母子保健の推進							
	目的	子どもを欲して不妊検査及び不妊治療を受けている夫婦に対し、その費用を助成することにより、経済的な負担の軽減を図る。				主たる内容	○助成の対象 不妊検査、一般不妊治療及び人工授精 ○対象者 市内在住の婚姻関係にある夫婦 ○助成額 不妊検査、一般不妊治療及び人工授精に要した費用のうちの自己負担額の2分の1で10万円を限度とする。			
	位置づけ	関連計画 根拠法令 刈谷市不妊治療等助成金支給要綱								
	対象者	市民（婚姻関係にある夫婦）			事業期間	平成18年度～				
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		・助成件数 225件 ・助成金額 7,757,000円		・助成件数 258件 ・助成金額 9,115,000円		・助成件数 274件 ・助成金額 9,338,000円		・助成件数 280件 ・助成金額 11,000,000円		
		成果 (できたこと)	助成件数が増加し、申請者への経済的負担軽減を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		より多くの夫婦が治療を受けられるよう、さらに周知に努める必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
成果 指標		不妊治療費助成件数（件）			225	258	274	280	300	
指標										
他市との 比較検証		助成金額（1件あたり上限額） 碧南市・高浜市・知立市・安城市・西尾市各5万円、豊田市4.5万円、みよし市10万円								
C 事業 コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		7,757	9,115	9,338	11,000	合計		9,338,000 円	
	財 源	特定財源	2,992	3,315	1,254	1,500	扶助費		9,338,000 円	
		一般財源	4,765	5,800	8,084	9,500				
	職員人件費 ②		4,349	5,743	3,537	2,948				
	総事業費 (①+②)		12,106	14,858	12,875	13,948				
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0		母子保健事業費補助金（県）						
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			産後ヘルパー派遣事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	健康課	
款	項	目					担当係	母子保健係	
4	1	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	母子保健の推進						
	目的	産後の母親の身体的、精神的負担の軽減を図る。	主たる内容	○産後における母親の健康を守るため核家族世帯を対象にホームヘルパーを派遣し家事支援を行う。 ○刈谷市社会福祉協議会へ委託し、産後2か月の間で30日を限度に1日1回3時間以内のヘルパー派遣をし、家事援助を行う。					
	位置づけ	関連計画		男女共同参画プラン					
		根拠法令							
		対象者	市民(産後2か月以内の母親の家族)	事業期間	平成16年度 ~				
		実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		利用者：26人 平均利用日数：14.8日 平均利用時間：22.4時間		利用者：23人 平均利用日数：12.0日 平均利用時間：18.7時間		利用者：32人 平均利用日数：15.0日 平均利用時間：24.2時間		希望者に対し、ヘルパーを派遣する。	
成果 (できたこと)		利用者について、前年度の23人から32人に増加した。							
課題 (できなかったこと)		事業開始当初と比べると利用者が増加しているが、積極的に利用してもらうために、より周知を図る必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
成果 指標		産後ヘルパー利用者数(人)		26	23	32	34	34	
指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		863	754	1,051	1,053	合計	1,051,166 円	
	財 源	特定財源	601	753	976	1,053	委託料	1,051,166 円	
		一般財源	262	1	75	0			
	職員人件費 ②		1,450	1,795	1,415	3,537			
	総事業費(①+②)		2,313	2,549	2,466	4,590			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		ホームヘルパー派遣手数料 子育て支援交付金(国)					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名							担当部	福祉健康部			
一般会計			健康教育・相談等事業				担当課	健康課			
款	項	目					担当係	健康増進係			
4	1	3									
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	健康づくり								
		施策の内容	健康の増進								
	目的	市民の健康を守るため、「健康はつくるもの」という積極的な意識の高揚を図り、健康寿命の延伸に寄与する。				主たる内容	○市民健康講座等の保健事業及び各種教室を開催する。 ○保健推進員や食生活改善推進員の養成及び各推進員による地域での健康づくり活動を支援する。				
	位置づけ	関連計画	健康日本21かりや計画								
			根拠法令	健康増進法							
		対象者	市民			事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画			
		(健康教育) 18,500人875回 (健康相談) 1,825人		(健康教育) 27,333人1,444回 (健康相談) 3,765人		(健康教育) 31,290人1,497回 (健康相談) 3,666人		(健康教育) 31,000人1,497回 (健康相談) 3,700人			
成果 (できたこと)		市民に対して、市民健康講座や集団運動教室その他の事業を開催し、健康づくりについての正しい知識の普及啓発を実施した。また、保健推進員及び食生活改善推進員により、地域において活発に健康づくり活動を行うことができ、健康教育の回数が増加し、受講者が増加した。									
課題 (できなかったこと)		市民が、自分の健康は自分で守るという意識を持ち、行動することができるよう、健康づくりに関する知識の普及啓発をより充実する必要がある。									
指標名称(単位)				実績値			目標値				
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度			
活動指標		健康教育回数(回)			875	1,444	1,497	1,497	1,497		
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳			
	事業費①		5,199	4,863	4,555	5,241	合計 4,555,419円				
	財源	特定財源	2,088	2,558	1,434	1,145	報償費 944,518円				
		一般財源	3,111	2,305	3,121	4,096	旅費 57,060円				
	職員人件費②		22,977	30,508	28,649	20,708	需用費 2,023,159円				
	総事業費(①+②)		28,176	35,371	33,204	25,949	役務費 202,550円				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称					
24年度迄の累積事業費		0		健康増進事業費補助金(県)							
26年度以降の事業費見込		0		地域自殺対策緊急強化基金市町村等事業費補助金(県)							

会計名		健康診査事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	成人保健係	
4	1					3			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	健康保持、生活習慣病及びC型・B型肝炎の予防と早期発見、早期治療を図ることを目的とする。			主たる内容	市民を対象として、歯科健診、骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検診等の事業を実施する。			
	位置づけ	関連計画	健康日本21かりや計画						
		根拠法令	健康増進法						
	対象者	市民（※対象年齢、条件あり）			事業期間	平成6年度 ~			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		骨粗しょう症検診（ドック含む）1,627人、歯科健診2,345人、肝炎ウイルス検診B型1,288人C型1,288人		骨粗しょう症検診（ドック含む）1,671人、歯科健診2,198人、肝炎ウイルス検診B型1,992人C型1,994人		骨粗しょう症検診（ドック含む）1,551人、歯科健診2,568人、肝炎ウイルス検診B型1,566人C型1,756人		骨粗しょう症検診（ドック含む）1,650人、歯科健診3,000人、肝炎ウイルス検診B型1,599人C型1,599人	
成果 (できたこと)		疾病の予防、早期発見に結びついている。							
課題 (できなかったこと)		歯科健診の受診率は20%に満たない状況であるため、未受診者への勧奨を行い、今後もより一層の受診率向上を図る必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		歯科健診受診率（40、50、60、70歳）（%）			17.8	16.3	15.4	16.5	17.0
指標									
他市との比較検証		他市と比較して、歯科健診の受診率は第1位（平成23年度刈谷市受診率16.3%）となっている。 平成23年度歯科健診受診率（40、50、60、70歳） 碧南市14.0%、安城市3.8%、知立市7.7%、高浜市6.1%、西尾市14.4%							
C 事業コスト		単位：千円	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①	21,295	23,352	24,658	27,670	合計	24,657,983 円		
	財源	特定財源	6,872	8,738	7,715	7,674	需用費	280,391 円	
		一般財源	14,423	14,614	16,943	19,996	委託料	24,377,092 円	
	職員人件費 ②	3,624	3,589	3,891	5,601	使用料及び賃借料	500 円		
	総事業費 (①+②)	24,919	26,941	28,549	33,271				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		健康増進事業費補助金（県） 健康増進事業各種個人負担金					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		がん検診事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	成人保健係	
4	1					3			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	がんの早期発見・早期治療により市民の健康を守る。			主たる内容	死亡原因の上位を占めるがんについて、早期発見により早期治療につなげるため、胃がん、大腸がん、肺がん、子宮がん、乳がん等のがん検診を実施する。			
	位置づけ	関連計画	健康日本21かりや計画						
		根拠法令	健康増進法、がん対策基本法						
	対象者	市民（検診の種類により対象年齢あり）			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		【各種がん検診受診率】		【各種がん検診受診率】		【各種がん検診受診率】		【各種がん検診受診率】	
・胃がん 16.3% ・大腸がん 21.0% ・肺がん 7.2% (30.1%) ・子宮がん 34.1% ・乳がん 27.1% () は結核健診を含む受診率		・胃がん 16.5% ・大腸がん 23.1% ・肺がん 8.3% (36.1%) ・子宮がん 32.2% ・乳がん 24.5% () は結核健診を含む受診率		・胃がん 16.6% ・大腸がん 23.6% ・肺がん 8.7% (37.3%) ・子宮がん 28.4% ・乳がん 22.9% () は結核健診を含む受診率		・胃がん 16.7% ・大腸がん 23.7% ・肺がん 14.1% (37.3%) ・子宮がん 29.0% ・乳がん 23.0% () は結核健診を含む受診率			
成果 (できたこと)		国の補助事業であるがん検診推進事業の実施により、大腸がん検診の受診率が0.5%増加した。また、肺がん検診については自己負担額を1,000円から500円に軽減したことにより、受診率が0.4%増加した。							
課題 (できなかったこと)		子宮がん検診及び乳がん検診については、国の補助事業であるがん検診推進事業として特定年齢の対象者においては無料で実施しているが、受診率は低迷している。未受診者に対して受診勧奨を積極的に行っていく必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
成果指標		各種がん検診受診者数（人）		24,507	25,951	27,046	29,000	32,000	
成果指標		健康診査（がん検診）の受診率（%）		21.1	20.9	20.1	21.3	23.0	
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		183,294	183,676	195,881	218,668	合計	195,881,333 円	
	財源	特定財源	10,176	15,992	12,698	13,166	需用費	2,704,289 円	
		一般財源	173,118	167,684	183,183	205,502	役務費	5,561,300 円	
	職員人件費 ②		7,248	7,178	8,842	8,180	委託料	187,612,144 円	
	総事業費 (①+②)		190,542	190,854	204,723	226,848	使用料及び賃借料	3,600 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
		24年度迄の累積事業費		0		がん検診推進事業費補助金（国）			
26年度以降の事業費見込		0		健康増進事業各種検診個人負担金					

会計名		備品等整備事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	成人保健係	
4	1					3			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	検診等に使用する備品を整備し、より正確な検診等を行うことができるようにするための環境を整える。		主たる内容	簡易人間ドック事業やがん検診事業で使用する診察台等が老朽化したため更新する。				
	位置づけ	関連計画	健康日本21かりや計画						
		根拠法令	健康増進法						
	対象者	市民（検診の種類により対象年齢あり）		事業期間	平成24年度 ~ 平成24年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		_____		_____		診察台 1台 椅子 5脚		_____	
成果 (できたこと)		各種検診を安全かつ円滑に実施するための備品整備ができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	420	0	合計	419,790 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	備品購入費	419,790 円	
		一般財源	0	0	420	0			
	職員人件費 ②		0	0	0	0			
	総事業費 (①+②)		0	0	420	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
		24年度迄の累積事業費		0					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		簡易人間ドック事業				担当部	福祉健康部			
一般会計						担当課	健康課			
款	項					目	担当係	成人保健係		
4	1					3				
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	健康づくり							
		施策の内容	健康の増進							
	目的	生活習慣病の予防とがんの早期発見・早期治療を図る。	主たる内容	40歳未満の市民を対象に、がんを含む生活習慣病予防に重点をおいた健康診査（循環器健診等と肺・胃・大腸がんの検診）を行い、生活習慣改善及び疾病の早期発見・早期治療のためドックを実施する。						
	位置づけ	関連計画		健康日本21かりや計画						
	根拠法令									
	対象者	40歳未満の市民		事業期間	平成20年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		受診者数：431人		受診者数：449人		受診者数：463人		受診者予定数：500人		
成果 (できたこと)		がんを含む生活習慣病の予防に貢献している。また、若い年齢から健康診査を定期的を受診する習慣をつけ、メタボリックシンドローム及びその予備軍や結果が良好な人にも健康相談や栄養指導を行うことで、40歳からのメタボリックシンドロームなど生活習慣病の予防に貢献している。								
課題 (できなかったこと)		初回受診者に対しては、できるだけ結果説明参加を勧奨し、結果を通じて生活習慣改善に向けた指導を実施しているが、来所されない人には結果を郵送しているため、要指導者であっても説明をすることが出来ない。結果説明への参加を勧奨し、生活習慣改善に向けた取組の充実を図る必要がある。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度			
活動指標		結果説明参加者数（人）		147	189	174	200	220		
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		11,143	11,823	12,148	13,315	合計	12,147,688 円		
	財源	特定財源	3,879	4,041	4,167	4,500	需用費	218,373 円		
		一般財源	7,264	7,782	7,981	8,815	役務費	123,338 円		
	職員人件費 ②		4,349	4,307	3,891	4,127	委託料	11,805,977 円		
	総事業費 (①+②)		15,492	16,130	16,039	17,442				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称				
		24年度迄の累積事業費		0		人間ドック個人負担金				
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			脳ドック事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	健康課	
款	項	目					担当係	成人保健係	
4	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	脳の疾患は、自覚症状がなく突然発症し、発症すると重度の後遺症や死亡に至る深刻な結果を引き起こす場合があるため、疾患の予防や早期発見による治療に結びつけ、健康維持・増進を図る。	主たる内容	○問診、診察、血圧測定、磁気共鳴装置(MRI・MRA)を用いた画像診断、医師による結果説明及び指導。 ※対象者の条件 40歳以上の市民で脳ドック事業において初めて受診する人					
	位置づけ	関連計画	健康日本21かりや計画						
		根拠法令							
	対象者	主たる内容欄※参照			事業期間	平成16年度 ~			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		定員：500人 申込者数：1,725人 申込倍率：3.45倍 受診者数：492人		定員：600人 申込者数：1,402人 申込倍率：2.34倍 受診者数：596人		定員：600人 申込者数：1,300人 申込倍率：2.17倍 受診者数：596人		定員：600人	
成果 (できたこと)		脳動脈瘤等の早期発見により、早期治療や疾患発生の予防に貢献した。また、多数回落選者に対して優先枠を設けるなど抽選方法の見直しを行い受診しやすい環境を整えた。							
課題 (できなかったこと)		申込者数が毎年定員枠を超え、希望者全員が受けることができない状況にある。また、現在は初回の人のみ申込みを受け付けているが、平成16年度から始まり9年が経過したこともあり、定員枠の拡大や2回目の申込み等について検討が必要である。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		脳ドック受診者数(人)			492	596	596	600	700
成果指標		脳動脈瘤(疑い含む)発見者数(人)			52	53	60	60	70
他市との比較検証		定員枠に対して、申込者数の倍率は近隣市において同程度である。 (平成23年度) 安城市：定員枠600人、倍率2.1倍、碧南市：定員枠150人、倍率約3倍、知立市：定員枠200人、倍率2.0倍 西尾市、高浜市は実施なし。							
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳	
	事業費①		9,375	11,340	11,417	11,662	合計	11,417,108円	
	財源	特定財源	0	0	655	1,153	需用費	13,991円	
		一般財源	9,375	11,340	10,762	10,509	役務費	173,000円	
	職員人件費②		1,450	1,436	2,476	1,916	委託料	11,230,117円	
	総事業費(①+②)		10,825	12,776	13,893	13,578			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		後期高齢者医療制度特別対策補助金					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			特定健康診査等事業				担当部	福祉健康部	
一般会計							担当課	健康課	
款	項	目					担当係	成人保健係	
4	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	生活習慣病予防を効果的に進めるため、メタボリックシンドロームに着目した健康診査を行い、生活習慣の改善を図る。			主たる内容	40歳以上の刈谷市国民健康保険加入者、後期高齢者医療保険加入者等を対象に、医療保険者に義務付けられた生活習慣病予防のための特定健康診査等を実施する。			
	位置づけ	関連計画	国民健康保険特定健康診査等実施計画、健康日本21かりや計画						
		根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律、健康増進法						
		対象者	主たる内容欄参照		事業期間	平成20年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		特定健康診査受診者数 8,804人 後期高齢健康診査受診者数 4,573人		特定健康診査受診者数 9,084人 後期高齢健康診査受診者数 4,726人		特定健康診査受診者数 9,586人 後期高齢健康診査受診者数 5,002人		特定健康診査受診者予定数 9,700人 後期高齢者健康診査受診者予定数 5,300人 対象者に対して受診票を送付。未受診者に対して受診勧奨のはがきを郵送。市民だよりに受診勧奨記事掲載。	
成果 (できたこと)		生活習慣病の予防のための意識づけ、メタボリックシンドロームの予防につながっていると考える。							
課題 (できなかったこと)		受診率が横ばいであり、生活習慣病の予防のために、40~64歳の働き盛りの年代の未受診者へ勧奨する必要がある。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
成果指標		特定健康診査受診率(%)			42.2	42.6	43.8	44.0	48.0
成果指標		後期高齢者健康診査受診率(%)			48.1	47.5	48.1	48.5	50.0
他市との比較検証		<特定健康診査受診率>法定報告 刈谷市：20年度41.9%、21年度41.6%、22年度41.2%、23年度41.0% 安城市：20年度34.9%、21年度40.2%、22年度39.2%、23年度40.6% 知立市：20年度34.7%、21年度35.8%、22年度37.5%、23年度37.4%							
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳	
	事業費①		169,711	170,380	183,259	186,291	合計	183,259,254 円	
	財源	特定財源	148,672	152,760	167,878	181,297	需用費	2,485,413 円	
		一般財源	21,039	17,620	15,381	4,994	役務費	7,958,000 円	
	職員人件費②		5,074	5,025	4,952	5,601	委託料	172,815,841 円	
	総事業費(①+②)		174,785	175,405	188,211	191,892			
建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
	24年度迄の累積事業費		0		健康増進事業費補助金(県) 後期高齢者医療広域連合受託 事業収入				
	26年度以降の事業費見込		0		特定健診等受託収入				

会計名			特定保健指導事業				担当部	福祉健康部		
一般会計							担当課	健康課		
款	項	目					担当係	成人保健係		
4	1	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	健康づくり							
		施策の内容	健康の増進							
	目的	動機付け支援・積極的支援の対象者が自らの健康状態を自覚し、生活習慣の改善に係る自主的な取り組みの実施に資する。				主たる内容	特定健康診査等の結果に基づき、情報提供・動機付け支援・積極的支援の3階層に区分し、保健指導等を行う。			
	位置づけ	関連計画	国民健康保険特定健康診査等実施計画、健康日本21かりや計画							
			根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律、健康増進法						
			対象者	動機付け・積極的支援に該当する人等		事業期間	平成20年度 ~			
			実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		積極的支援参加者数 33人		積極的支援参加者数 32人		積極的支援参加者数 33人		未参加者への個別勧奨や参加者への継続した支援を行う。		
動機付け支援参加者数 151人		動機付け支援参加者数 107人		動機付け支援参加者数 105人						
成果 (できたこと)		内臓脂肪蓄積の程度とリスク要因により直接対象者に働きかけ、生活習慣改善の意識付けができた。								
課題 (できなかったこと)		実施内容の検討をすすめるとともに、積極的に参加勧奨をして実施率の向上を図る必要がある。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
成果指標		積極的支援参加率(%)			10.6	10.9	11.4	12.0	14.0	
成果指標		動機付け支援参加率(%)			16.3	13.5	12.3	15.0	18.0	
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳			
	事業費①		1,185	1,343	1,388	1,679	合計	1,387,897円		
	財源	特定財源	810	1,020	1,172	1,679	需用費	492,097円		
		一般財源	375	323	216	0	役務費	480,000円		
	職員人件費②		6,886	5,025	4,598	7,443	委託料	415,800円		
	総事業費(①+②)		8,071	6,368	5,986	9,122				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0		特定健診等受託収入						
26年度以降の事業費見込		0								

会計名		かりやヘルスアップ大学事業				担当部	福祉健康部			
一般会計						担当課	健康課			
款	項					目	担当係	健康増進係		
4	1					3				
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	健康づくり							
		施策の内容	健康の増進							
	目的	市民が健康のために必要なことを、仲間との交流を図りながら自ら学習することにより、健康に対する意識の高揚と健康寿命の延伸を図る。	主たる内容	健康の基本を学ぶ場として、「栄養・運動・休養」についての講座や実技を、年間25回程度行う。						
	位置づけ	関連計画	健康日本21かりや計画							
		根拠法令	健康増進法							
	対象者	50～60歳代の運動制限のない男女	事業期間	平成16年度～						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		かりやヘルスアップ大学卒業生35人 延べ参加者数809人 かりやヘルスアップ大学特別講座 参加者数54人		かりやヘルスアップ大学卒業生36人 延べ参加者数775人 かりやヘルスアップ大学特別講座 参加者数43人 かりやヘルスアップ大学スキルアップセミナー 参加者数58人		かりやヘルスアップ大学卒業生34人 延べ参加者数836人 かりやヘルスアップ大学特別講座 参加者数51人 かりやヘルスアップ大学スキルアップセミナー 参加者数85人		かりやヘルスアップ大学卒業生36人 延べ参加者予定数800人 かりやヘルスアップ大学特別講座 参加者予定数50人 かりやヘルスアップ大学スキルアップセミナー 参加者予定数80人		
成果 (できたこと)		参加者同士の交流が積極的に行われ、健康に対する意識の向上が図られた。参加者の中には、定期的に運動する機会を設けたグループもあった。また、かりやヘルスアップ大学卒業後も健康に対する意識や意欲が維持できるよう、大学卒業生を対象にスキルアップセミナーを開催した。								
課題 (できなかったこと)		かりやヘルスアップ大学特別講座では、卒業生の協力を得て、市民を対象に健康的な生活習慣の知識の普及を図ってきたが、卒業生の活動の場等については機会が限られており、検討する必要がある。								
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度			
成果指標		ヘルスアップ大学卒業生(人)		35	36	34	36	36		
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳		
	事業費①		811	603	655	1,213	合計		655,014 円	
	財源	特定財源	130	130	162	138	報償費	492,386 円		
		一般財源	681	473	493	1,075	需用費	78,029 円		
	職員人件費②		6,016	7,178	7,074	8,180	役務費	66,930 円		
	総事業費(①+②)		6,827	7,781	7,729	9,393	使用料及び賃借料	17,669 円		
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
		24年度迄の累積事業費		0		講座受講料				
26年度以降の事業費見込		0								

会計名		げんき応援事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	健康増進係	
4	1					3			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全			主たる内容	○幅広い年齢層を対象に、自らの健康状態、生活習慣、体力の状況を知ってもらうため、健康度評価を実施し、自らの問題点や改善点を把握し、健康づくりに取り組むためのきっかけづくりを行う。 ○トレーニング器機を利用した個別支援教室においては、医師や健康運動指導士等の指導のもと、安全で効果的な運動を実施し、自らの健康づくりに取り込むことができるように支援していく。		
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	病気を持った人や低体力の人でも、安全に安心して、効果的な運動ができる場所を提供し、運動習慣の定着を促すことで、健康維持・増進・介護予防を図る。							
	位置づけ	関連計画	健康日本21かりや計画			事業期間	平成23年度 ~		
		根拠法令	健康増進法			実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他		
		対象者	13歳以上の市民						
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
				げんき度測定を受けた人 1,673人 個別支援教室利用者数 21,186人		げんき度測定を受けた人 1,673人 個別支援教室利用者数 30,256人		げんき度測定を受けた人 1,200人 個別支援教室利用者数 30,000人	
成果 (できたこと)		一人ひとりの健康状態にあわせた、安全で効果的な運動処方の提供や運動の実践を図ることができ、教室受講者の測定データの変化から、体重・肥満度・血圧は、統計上、有意な改善が見られた。 受講者同士が顔なじみとなり、交流を深めることができ、社会参加の機会の増加につながった。							
課題 (できなかったこと)		教室受講者数が増加するにつれ、トレーニング機器の待ち時間が発生したため、一部のトレーニング機器については利用時間に制限を設け対応することとなったが、引き続き混み合う時間帯への受講者への対処方法を検討・実施していく必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
成果指標		げんき度測定と個別支援教室の受講者数(人)		—	22,859	31,929	31,200	31,200	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費①		0	24,878	30,320	30,501	合計	30,319,813 円	
	財源	特定財源	0	13,962	19,231	20,726	需用費	138,146 円	
		一般財源	0	10,916	11,089	9,775	役務費	296,231 円	
	職員人件費②		0	21,894	16,977	19,971	委託料	28,471,716 円	
	総事業費(①+②)		0	46,772	47,297	50,472	使用料及び賃借料	1,413,720 円	
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		健康増進事業費補助金(県) 講座受講料					
26年度以降の事業費見込		0		介護予防普及啓発事業受託収入					

会計名			備品等整備事業				担当部	福祉健康部			
一般会計							担当課	健康課			
款	項	目					担当係	健康増進係			
4	1	3									
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	健康づくり								
		施策の内容	健康の増進								
	目的	げんき応援事業のトレーニング機器を増設し、利用者の待ち時間の短縮を図る。			主たる内容	トレーニング機器については、効果的なトレーニングのために必要な有酸素運動機器である自転車エルゴメーターを増設する。					
	位置づけ	関連計画	健康日本21かりや計画								
		根拠法令	健康増進法								
	対象者	13歳以上の市民			事業期間	平成24年度 ~ 平成24年度					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画			
		_____		_____		トレーニング機器の増設 トレッドミル 1台 エアロバイク 1台		_____			
成果 (できたこと)		有酸素運動のための機器であるトレッドミル、エアロバイクが増設されたことで、利用者待ち時間の短縮が図られた。									
課題 (できなかったこと)		待ち時間を解消できるまでには至っていない。									
指標名称(単位)				実績値			目標値				
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度			
指標											
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳			
	事業費 ①		0	0	1,730	0	合計	1,730,400 円			
	財源	特定財源	0	0	1,730	0	工事請負費	102,900 円			
		一般財源	0	0	0	0	備品購入費	1,627,500 円			
	職員人件費 ②		0	0	354	0					
	総事業費(①+②)		0	0	2,084	0					
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称					
		24年度迄の累積事業費		0		成人保健事業費寄付金					
26年度以降の事業費見込		0									

会計名		予防接種事業				担当部	福祉健康部			
一般会計						担当課	健康課			
款	項					目	担当係	保健予防係		
4	1					4				
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	健康づくり							
		施策の内容	予防接種と感染症対策							
	目的	乳幼児、児童及び生徒の健康保持のため、 予防接種を実施することにより、ポリオを初 め各種疾病の予防を図る。		主たる内容	BCG、4種混合、MR、日本脳炎、ヒブ等 の予防接種を実施する。					
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	予防接種法							
		対象者	市民（乳幼児、児童、生徒）		事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		経口生ポリオ2,440人 BCG1,704人、風疹3人 DPT6,939人、DT1,440人 日本脳炎1期6,293人、1期特例 1,418人、2期1,562人 MR1期1,705人、2期1,318人、 3期1,257人、4期1,205人 ヒブ2,078人 小児用肺炎球菌2,197人 子宮頸がん1,419人		経口生ポリオ2,685人 BCG1,696人、風疹2人 DPT6,810人、DT1,365人 日本脳炎1期5,524人、1期特例 2,762人、2期2,790人 MR1期1,624人、2期1,293人、 3期1,443人、4期1,841人 ヒブ7,510人 小児用肺炎球菌8,660人 子宮頸がん7,546人		経口生ポリオ1,419人 不活化 ポリオ5,449人 BCG1,630人 4種混合1,202人 風疹3人 D PT5,792人 DT1,300人 日 本脳炎1期4,609人 1期特例1,3 90人 2期955人 行政措置17人 MR1期1,666人 2期1,359人 3 期1,371人 4期662人 ヒブ7,24 8人 小児用肺炎球菌7,264人 子宮頸がん2,446人		予防接種法に定められた定期 予防接種を実施する。		
成果 (できたこと)		・予防接種を実施することにより、感染症を予防することができた。 ・乳幼児期に実施する予防接種については、90%前後の接種率となっている。								
課題 (できなかったこと)		麻しんと風しんの予防接種であるMR2期の接種率が95%以下であるため、早期の接種勧奨を行い接種率を向上させる 必要がある。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度			
成果 指標		定期予防接種延人数（人）		27,284	29,835	28,807	43,000	43,000		
成果 指標		行政措置予防接種延人数（人）		5,694	23,716	16,975	—	—		
他市との 比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		317,757	560,949	481,002	527,761	合計	481,002,014 円		
	財 源	特定財源	33,549	131,937	85,251	1,755	需用費	1,023,723 円		
		一般財源	284,208	429,012	395,751	526,006	役務費	3,329,487 円		
	職員人件費 ②		12,322	13,639	16,977	15,918	委託料	472,984,379 円		
	総事業費 (①+②)		330,079	574,588	497,979	543,679	負担金、補助及び 交付金	174,000 円		
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0		予防接種事故処理費補助金（ 県）						
26年度以降の事業費見込		0		予防接種事業費補助金（県）						

会計名		住民検診事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	成人保健係	
4	1					4			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	予防接種と感染症対策						
	目的	市民の健康維持のため、胸部レントゲン直接撮影を実施し、結核の早期発見に努める。	主たる内容	○70歳以上の人を対象に、胸部レントゲン直接撮影を行う。(65歳から69歳については、肺がん検診において実施している。)					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令		感染症法					
		対象者	65歳以上の市民	事業期間	昭和55年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		受診者数：6,928人		受診者数：8,670人		受診者数：9,236人		受診者数(70歳以上)：7,560人 (65歳～69歳の受診者については肺がん検診受診者数として計上)	
成果 (できたこと)		結核の早期発見に貢献している。							
課題 (できなかったこと)		結核の発病が高齢者に多いと言われる現状の中、より一層の受診率の向上を図る必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
成果 指標		結核健診受診率(%)		30.8	37.7	38.6	40.0	40.0	
指標									
他市との 比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		14,902	17,774	19,044	15,662	合計	19,043,775 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	委託料	19,043,775 円	
		一般財源	14,902	17,774	19,044	15,662			
	職員人件費 ②		725	1,077	1,415	1,842			
	総事業費(①+②)		15,627	18,851	20,459	17,504			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		狂犬病予防事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健企画係	
4	1					4			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	予防接種と感染症対策						
	目的	犬の登録及び年1回の狂犬病予防注射の徹底を図ることで狂犬病の発生を予防し撲滅することにより、公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進を図る。			主たる内容	○獣医師団体等と協力して、犬の登録及び狂犬病予防注射義務を周知するとともに、その機会を提供する。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	狂犬病予防法						
		対象者	市民		事業期間	平成12年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		総登録頭数	7,963頭 (新規登録 671頭)	総登録頭数	7,974頭 (新規登録 589頭)	総登録頭数	8,046頭 (新規登録 568頭)	犬の登録及び狂犬病予防注射事務の実施	
注射頭数		7,298頭	注射頭数	7,325頭	注射頭数	7,323頭			
成果 (できたこと)		狂犬病予防注射未接種の飼い主に対し督促を送付することにより接種率も概ね高水準にあり、国内での狂犬病の発生も抑制できている。							
課題 (できなかったこと)		体調不良等の理由以外で予防注射未接種の飼い主への啓発。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
成果指標		狂犬病予防接種率(%)		91.6	91.8	91.0	92.0	92.0	
指標									
他市との比較検証		平成23年度接種率 碧南市 88.0%、安城市 86.6%、知立市 89.0%、高浜市 89.1%							
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費①		4,636	4,325	3,336	5,703	合計 3,335,726 円		
	財源	特定財源	4,628	4,325	3,336	3,207	報償費	2,000 円	
		一般財源	8	0	0	2,496	需用費	354,877 円	
	職員人件費②		1,450	1,436	1,415	1,474	役務費	800,000 円	
	総事業費(①+②)		6,086	5,761	4,751	7,177	委託料	2,016,865 円	
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		犬登録鑑札交付手数料、狂犬病予防注射済票交付手数料、犬鑑札再交付手数料、狂犬病予防注射済票再交付手数料					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		インフルエンザ予防接種事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	成人保健係	
4	1					4			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	予防接種と感染症対策						
	目的	インフルエンザの個人予防（発病防止・重症化防止）及び感染による蔓延を防ぐ。	主たる内容	○65歳以上の高齢者又は60～64歳で、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活活動が極端に制限される程度の障害を有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人を対象とし、希望者に接種を実施。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令		予防接種法					
		対象者	主たる内容欄参照		事業期間	平成13年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		接種者数：14,582人		接種者数：14,561人		接種者数：14,616人		接種者数：15,600人	
成果 (できたこと)		高齢者のインフルエンザの発病又はその重症化を防止し、併せてまん延の予防に貢献している。							
課題 (できなかったこと)		接種率は毎年60%前後となっており、感染予防のため、接種率の向上に努める必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
成果指標		インフルエンザ予防接種率（%）		22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標			62.5	61.5	58.3	62.5	65.0		
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		57,684	56,480	56,762	0	合計	56,762,010 円	
	財源	特定財源	1,379	0	0	0	需用費	568,307 円	
		一般財源	56,305	56,480	56,762	0	役務費	2,040,000 円	
	職員人件費 ②		2,537	2,512	3,537	0	委託料	54,152,203 円	
	総事業費 (①+②)		60,221	58,992	60,299	0	扶助費	1,500 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		医療廃棄物処理事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健予防係	
4	1					4			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	予防接種と感染症対策						
	目的	予防接種事業における医療廃棄物等を適切に処理することにより、感染拡大を防止する。		主たる内容	廃棄物処理法に基づき、予防接種事業の実施による使用済みの容器等を処理している。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	廃棄物処理法						
		対象者				事業期間	～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		医療廃棄物等を適切に処理した。		医療廃棄物等を適切に処理した。		医療廃棄物等を適切に処理した。		医療廃棄物等を適切に処理する。	
成果 (できたこと)		廃棄物処理法に基づき、適正な処理を行った。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		50	47	48	0	合計	48,006 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	48,006 円	
		一般財源	50	47	48	0			
	職員人件費 ②		0	0	0	0			
	総事業費 (①+②)		50	47	48	0			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
		24年度迄の累積事業費		0					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		薬剤散布事業				担当部	福祉健康部		
一般会計						担当課	健康課		
款	項					目	担当係	保健企画係	
4	1					5			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	予防接種と感染症対策						
	目的	公衆衛生の向上を図り、清潔で住みよい環境づくりを推進する。		主たる内容	地域への薬剤散布噴煙機の貸出し及び殺虫剤の配布を行い、感染症を予防する。				
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	自治会、市民		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
殺虫剤噴煙機の貸出 168台		殺虫剤噴煙機の貸出 169台		殺虫剤噴煙機の貸出 166台		殺虫剤噴煙機の貸出及び水溶性殺虫剤の配付			
水溶性殺虫剤の配付 5,484個		水溶性殺虫剤の配付 5,474個		水溶性殺虫剤の配付 5,856個					
成果 (できたこと)		地区（衛生委員）を通じて殺虫剤噴煙機による薬剤散布活動の実施、水溶性殺虫剤の利用により地域の公衆衛生の向上を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		殺虫剤噴煙機の老朽化による不具合が多いが、既に部品調達は不可能な状況である。同様の噴煙機の生産廃止も危惧される状況の中、機械の更新も課題が多い。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
成果指標		水溶性殺虫剤世帯配付数（個）			5,484	5,474	5,856	5,900	5,900
成果指標		防疫用噴煙機貸出し台数（台）			168	169	166	166	166
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		3,084	3,295	3,101	3,608	合計	3,100,613 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,608,141 円	
		一般財源	3,084	3,295	3,101	3,608	委託料	492,472 円	
	職員人件費 ②		725	718	1,061	1,105			
	総事業費 (①+②)		3,809	4,013	4,162	4,713			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							